

# ロールピクチャーを作成しました



写真はアニメの『となりのトトロ』を題材に下書きをし、色画用紙を貼っている様子です。同じ大きさに切った色画用紙を鉛筆に巻きつけて筒状にし、テープでとめます。それをボンドで台紙に貼り付けていきます。

トトロが何かわかりませんでした。でき上がりかけたらだんだん楽しくなり、かわいいなと思いました。



## えがおの窓口の紹介

このロゴマークをご存知でしょうか？  
「えがおの窓口」といって、北区では61ヶ所もあり、介護老人保健施設うららの中にある居宅介護支援事業所その一つです。



介護保険 えがおの窓口

TEL 078-950-5166  
FAX 078-950-5188  
ケアマネジャー 沖本 政美

- 介護保険の申請手続き (無料)
- ケアプランの作成 (利用者様の負担なし)
- 各種サービス機関との連携・調整
- 介護に関する相談や助言

介護に関する悩みや質問等がございましたら、お気軽にご相談ください。  
居宅介護支援事業所うららは、地元で根ざしたサービスの提供を心がけています。

## 昔の偉業

今回はゴルフのキャディさんをされていたF利用者様のお話です。

- Q. キャディさんをしようと思ったきっかけは何ですか？  
A. 空いた時いつでも行けるからな。
- Q. お給料はよかったですか？  
A. よかった。わしが一番もろとった。
- Q. 大変だった事は？  
A. ない。
- Q. この仕事でよかったと思ったことはありますか？  
A. お客様にFさんのゆうたとおりに打ったら、よう飛ぶしスコアもよくなった。そのお客様優勝してな、「あんたみたいによしてくれるキャディはおらへんわ」ゆうてくれてな。
- Q. 戦争の影響などは？  
A. 戦争の時、偉い先生がきて、今日は暇やからゆうて、2ラウンド(1ラウンド18ホール)周って、「みんなは日が落ちる前に帰ってしまうけど、あんたはよう働くなあ」ゆうて評判になりました。
- Q. またこの仕事をしたいですか？  
A. うん。

### お話を聞いて

今、スタッフの間でもゴルフが流行っているようです。昔に比べて料金もお手軽になったこと、また、人気のゴルファーが出てきたことなどの影響かなと思われます。F様のお話から、楽しく、誇りを持ってお仕事をされていたことが伝わりました。私も機会があればゴルフがしたいです。そのときはF様のようなキャディさんにお世話になりたいと思います。

岡

**編集後記** 今年度より広報委員となりました。みなさまにうららの様子や地域の情報をお届けできるように頑張りますので、ご愛読をよろしくお願いいたします。  
稲山

# うららだより

発行日 平成23年7月1日

発行者 武下 浩  
編集者 広報委員会

## 32号



医療法人社団 康明会 介護老人保健施設 うらら  
〒651-1603 神戸市北区淡河町淡河字長松寺574  
TEL 078-950-5177 FAX 078-950-5188  
URL: <http://www.roken-urara.jp>



私たちは  
地域のみなさまが  
自分らしく生きるために  
心のこもった医療と介護で  
応援します。

### ～ 今後の行事予定 ～

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設全体	JA主催 介護リレッツ1 教室	21(日) 夏祭り			文化祭	クリスマス会			
デイケア	七夕会 ボランティア (楽器演奏)		敬老会 ボランティア (フラダンス)	グラウンド ゴルフ 大会	外出訓練 (よかたん)	クリスマス会	外出訓練 (初詣)	節分	ひな まつり
2階 第1(日)誕生会 第2,3(金)習字 第2(火)音楽療法	七夕会へ 自由参加		外出レク	外出レク	外出レク (紅葉) 文化祭				
3階 毎月 ユニットクッキング 第4(火)音楽療法	七夕会へ 自由参加		外出レク	外出レク	外出レク (紅葉)				

# ～地域交流～ グラウンドゴルフ



5月24日、北僧尾、南僧尾の方々とうららグラウンドゴルフ大会を開催しました。前日の雨もすっかり上がり、みなさまはつらつとラウンドされ、ホールイン・ワンも数多く出され、活気ある大会でした。終了後、当施設の理学療法士による健康教室にもご参加いただき、関節関係の質問が多数寄せられ、興味を持たれていました。

療養部次長 香月 高志

# トライやる・ウィークを受け入れて

今年のトライやる・ウィーク(職場体験学習)として、淡河中学校から女子生徒4名を受け入れました。みなさん、福祉や介護に興味があり、利用者様と積極的に会話をしたり、昼食の配膳やお茶出しをしてくださいました。2階の利用者様とは一緒にうららのバスに乗って、よかたんへ外出しました。デイケアでは利用者様宅へ迎えに行ったり、入浴介助の様子や言語聴覚士による言葉や認知リハビリの様子を見学したりと盛りだくさんの体験ができたと思います。

若い世代の人達が介護老人保健施設の役割を知ることによって、将来の仕事として興味を持つことはとても大切なことだと思います。うららとしては、積極的に受け入れていきたいと思っておりますので、利用者みなさまも温かく迎えていただきますようお願いいたします。



療養部長 堤 裕紀恵

# 6月行事食



～ホームページでも行事食の紹介をしています～

6月の風物詩といえば、梅雨、紫陽花、虫などが浮かびます。行事食も季節に合わせ、食材や献立を考えるようにしています。今年の紫陽花の見頃は例年より少し遅れていると聞き、デザートに色とりどりの透明ゼリーを盛り合わせ『あじさい羹』と称し、膳には一片の花と葉をあしらいました。ちょうどこの日は、梅雨の晴れ間となり、窓から入るそよ風が一層心地よい初夏の訪れを感じさせてくれたことと思います。

栄養科 森谷



## ～いちご狩り～

2階 レクリエーション

春の外出で西浦農園へいちご狩りに出かけました。多くの利用者様が、ひさびさの外出だったこともあり、大変楽しみにされていました。普段では見られない生き生きとした表情で、いちごをたくさん食べられていました。

介護職員 稲山

新鮮ないちごは格別!!  
来年もまた行きたいです

# ～よかたん～

3階 レクリエーション



よかたん外出 大盛況

汗ばむほどの天候の中、足湯に入り、採りたてのいちごを食べました。とても甘くておいしかったです。その後、西山牧場のジェラートを食べました。みなさんと嬉ばれていました。

介護職員 岡

# デイケアより

## <手芸チーム>

毎週金曜日に1時間ほどですが、希望者の方で手芸をしています。最初は、スタッフが何を作るかを提案していましたが、回を増すごとに「チューリップやいちごを作りたい」などの希望が出始め、積極的に取り組んでいただけるようになりました。また、レースやリボンをつけるなどアレンジを加え、自分らしめ出せるようになりました。同時に、困っている方を手伝うなど、仲間意識や協調性も見られるようになり、スタッフがなくても、助け合って作品を完成させることができるようになったことが何よりも素晴らしいと思います。今回はふくろうの家族を作りました。

介護職員 石野



## <菖蒲湯>

昔から、5月の節句に菖蒲を浮かしたお風呂に入ると、健康に過ごせるといわれています。デイケアでも5月6日に菖蒲湯を楽しんでいただきました。ゆっくりと湯船につかっておられる方や、菖蒲で体をごしごしと洗ったり、「節句やなあ」と和気あいあいと過ごされていました。



## <マリンバの演奏>

デイスタッフの中学生の娘さんが、自分の楽器を持参して、マリンバの演奏を披露してくれました。「マリンバ」という楽器になじみがないのか、初めは何が始まるのかと不思議そうにされていました。演奏が始まると、マリンバとピアノの伴奏のやさしいハーモニーに静かにうっとり聞き入られていました。中でも「ふるさと」の曲では、マリンバが奏でる音色に感動された様子でアンコールの拍手がわき上がりました。

介護職員 吉田

